民間事業者への簡易サウンディングの結果

葉山町環境部下水道課

○簡易サウンディングの開催概要

・令和８年６月16日　　実施要領等の公表

・令和８年７月 １日　　補完組織組成に関する説明会

・令和８年７月 ８日　　調査（ヒアリング）票の受付

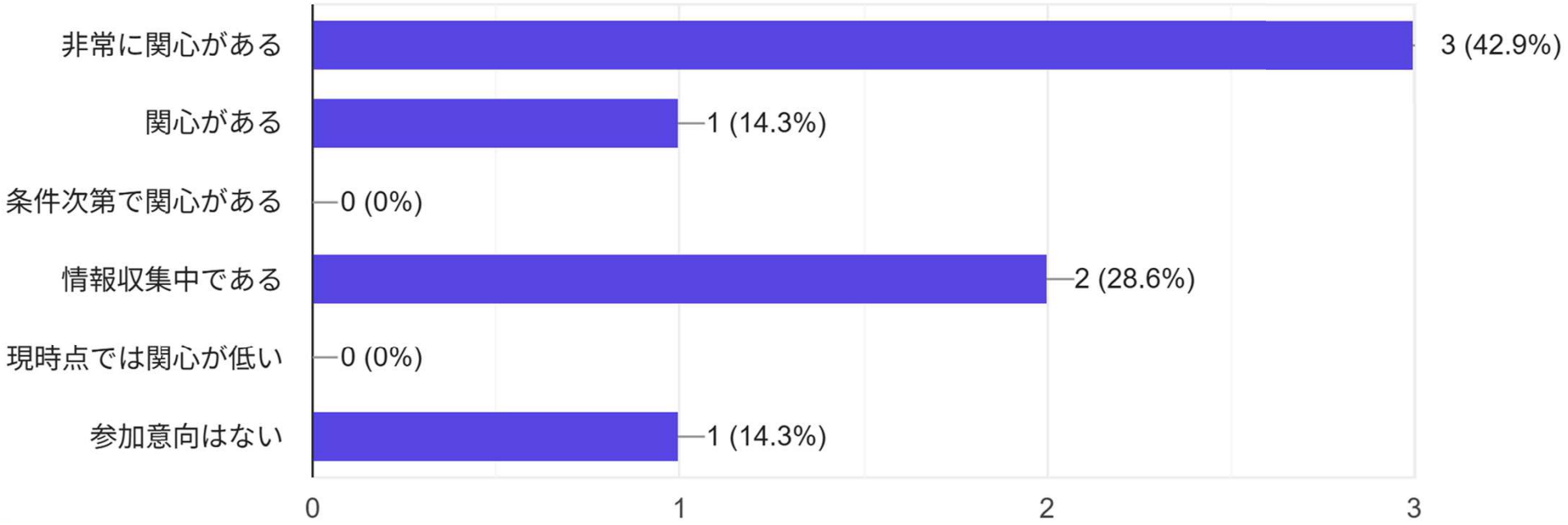
・令和８年７月27日～８月３日　希望者を個別ヒアリングを実施

詳細は、次ページ以降

調査票の結果

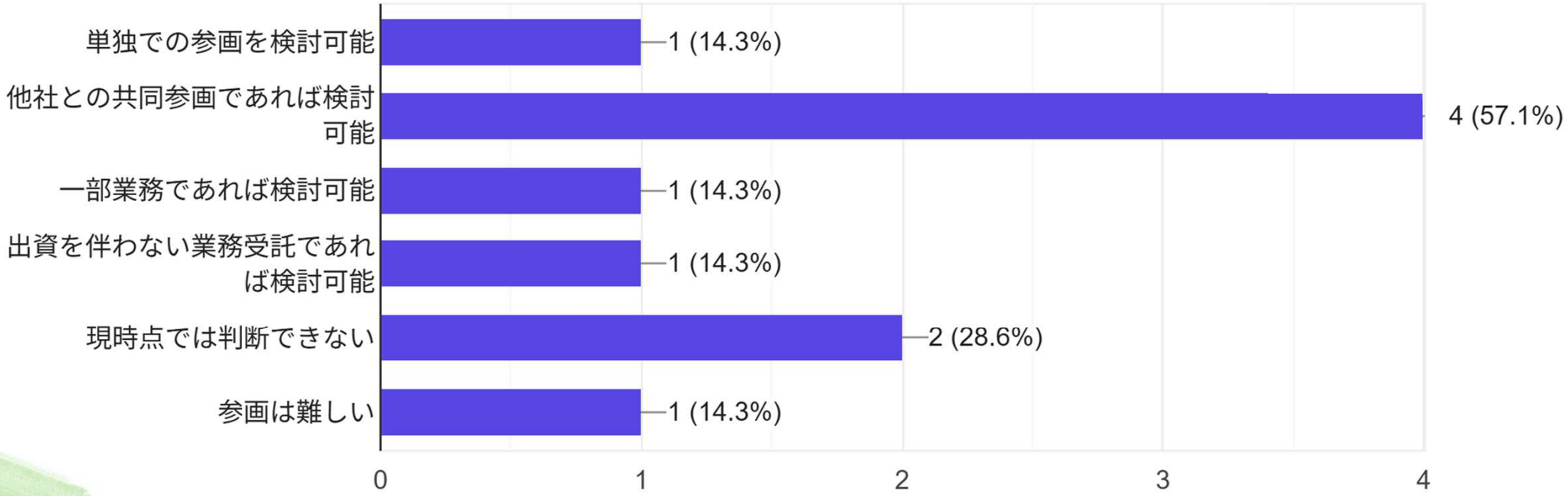
Q3-1　本町が検討する補完組織・官民出資会社...成について、現時点での関心度を教えてください。

7 件の回答



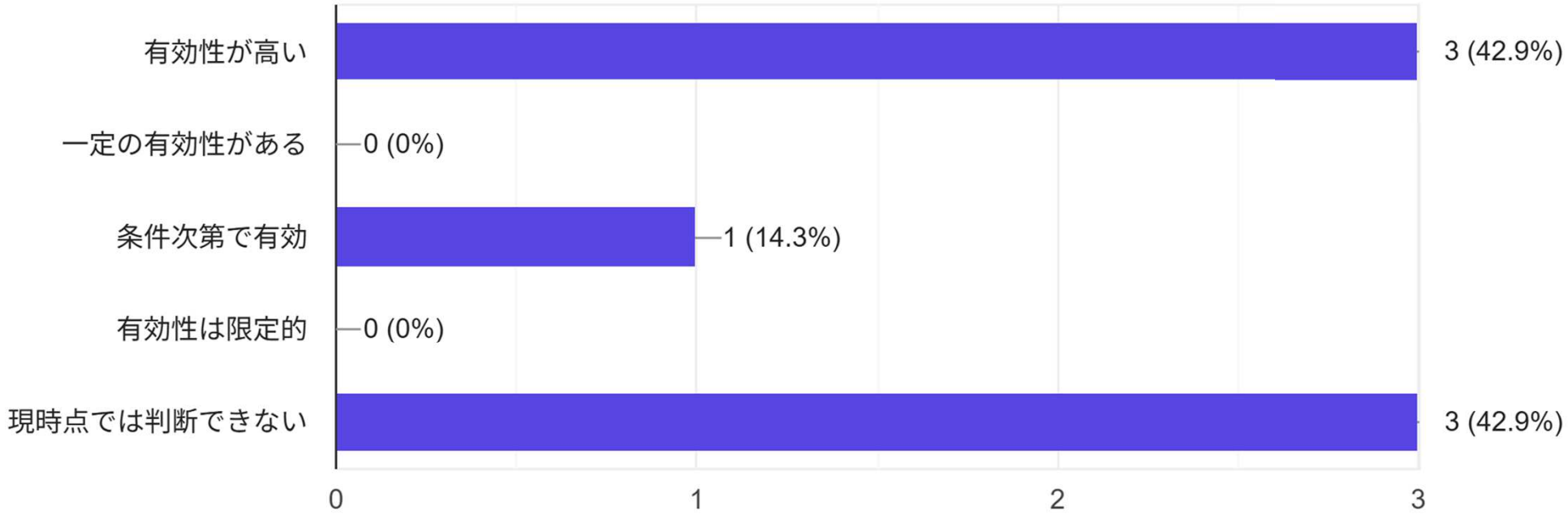
Q３-４　参画可能性について、現時点の見通しを教えてください。

７件の回答　※選択肢について、複数の回答OK



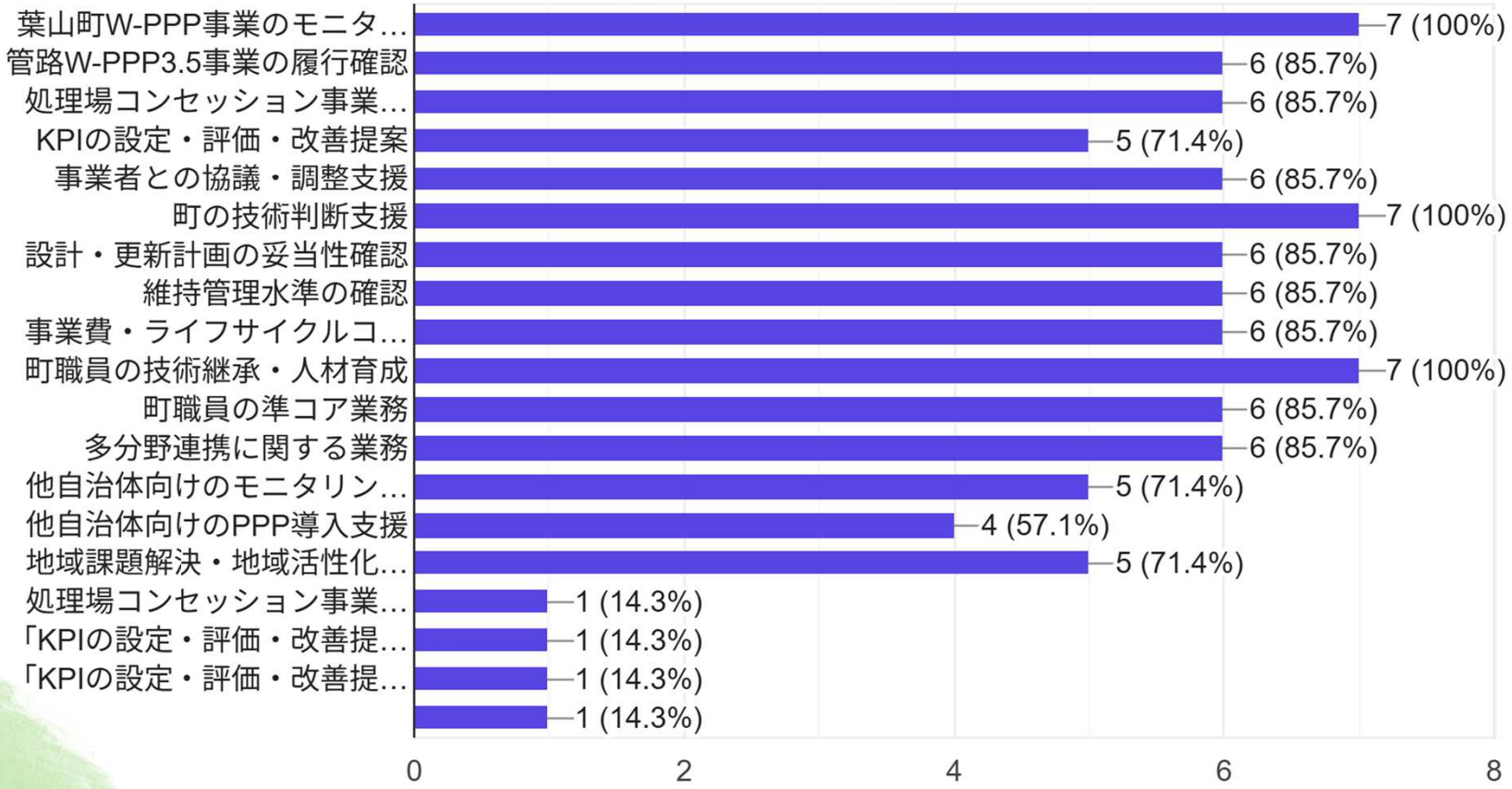
Q4-1　葉山町が補完組織または官民出資会社を設立することについて、どのように評価しますか。

7 件の回答



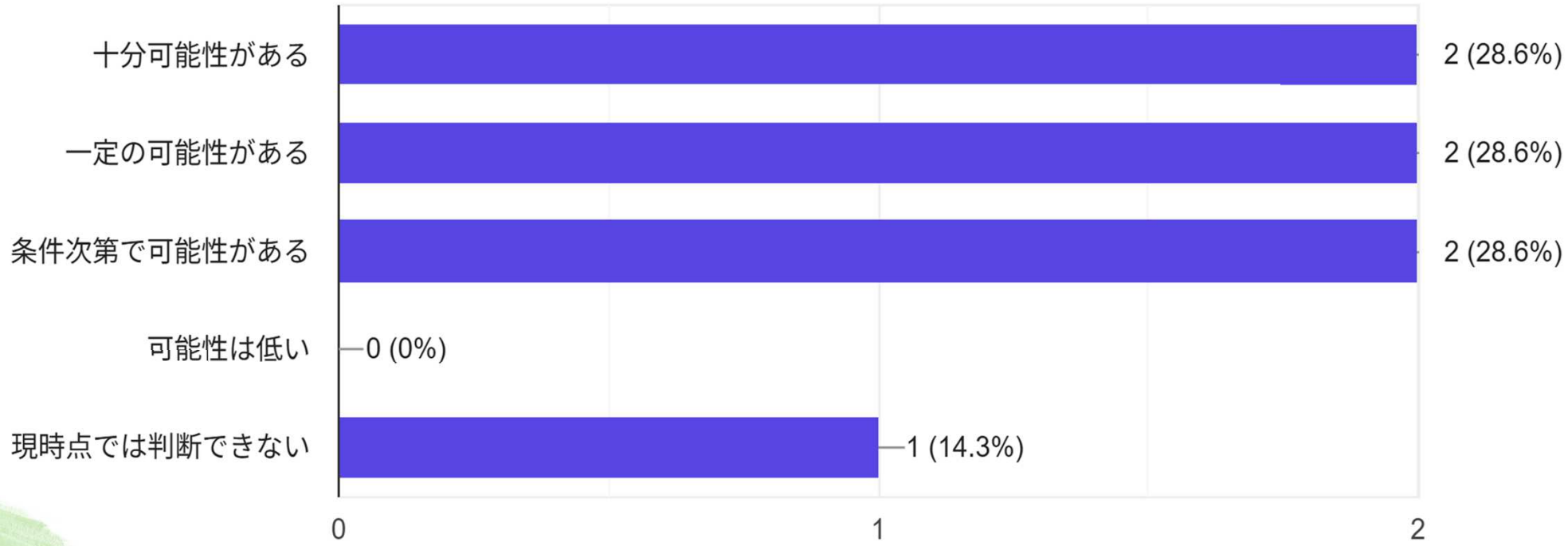
Q4-3　補完組織が担うべき役割として、適切と考えるものを選択してください。

7 件の回答　※選択肢について、複数の回答OK



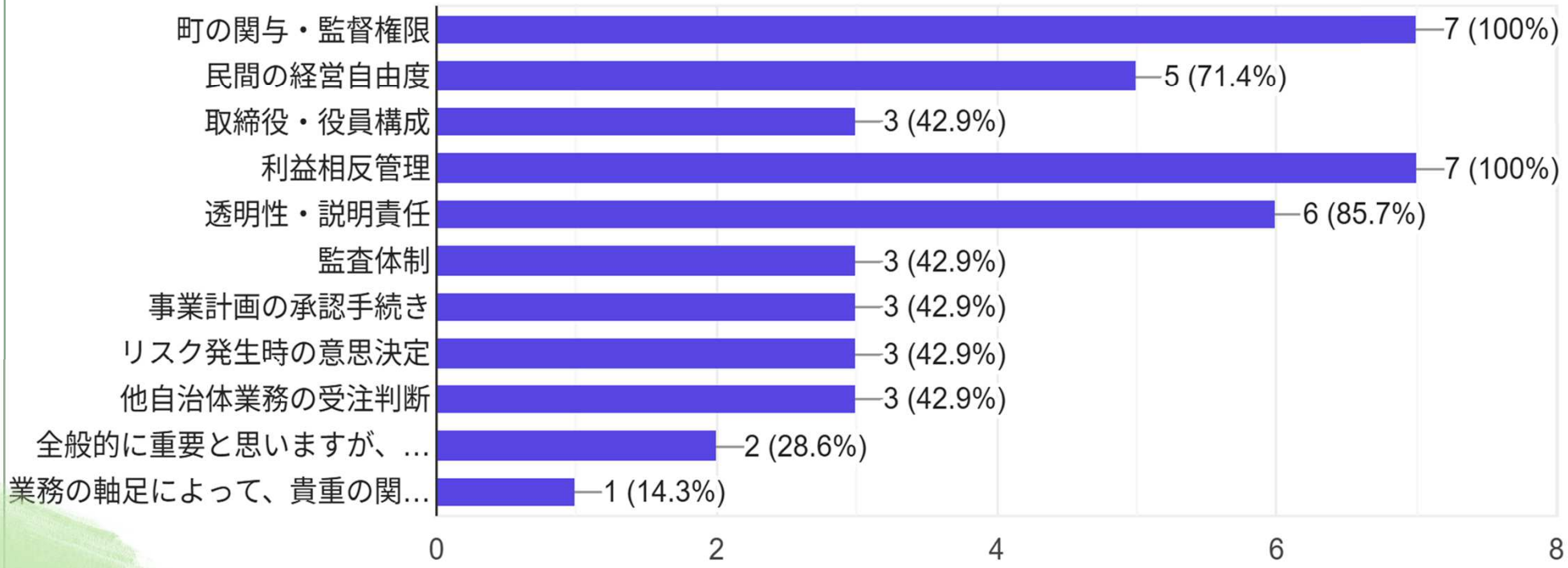
Q6-1　補完組織が将来的に他自治体のモニタリ...ることについて、可能性をどのように考えますか。

7 件の回答



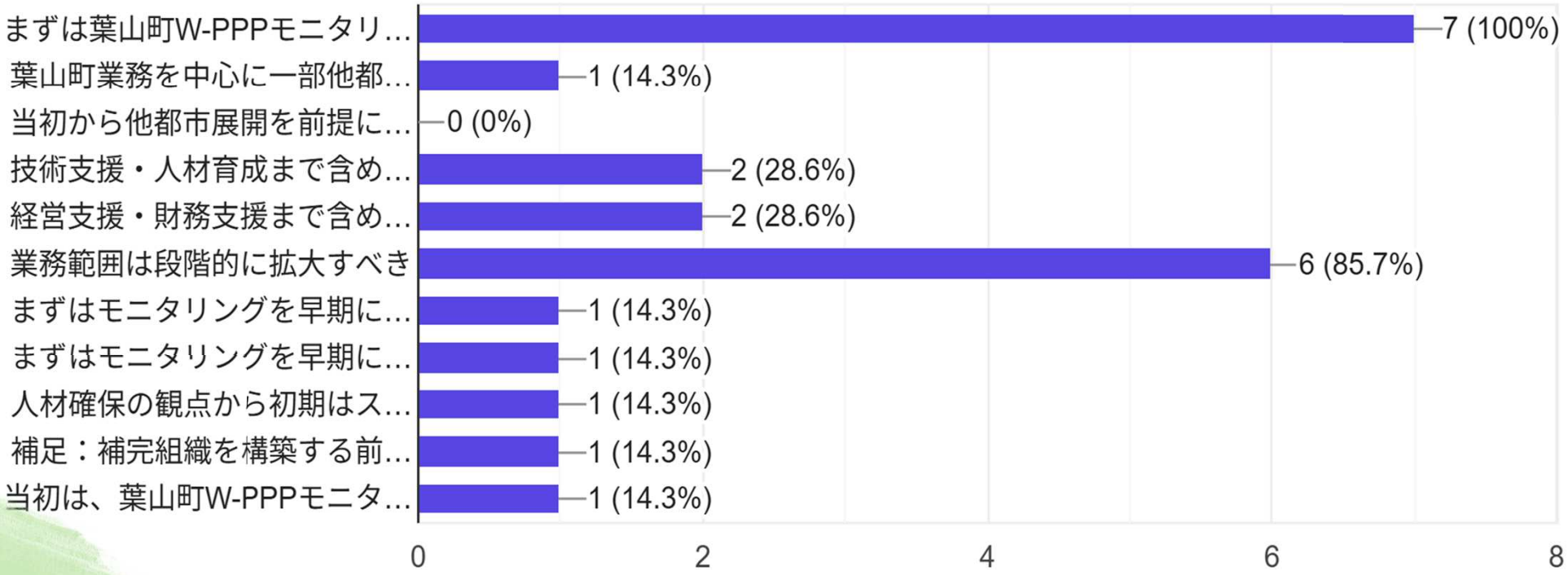
Q7-5　官民出資会社の意思決定・ガバナンスについて、重要と考える事項を選択してください。

7 件の回答



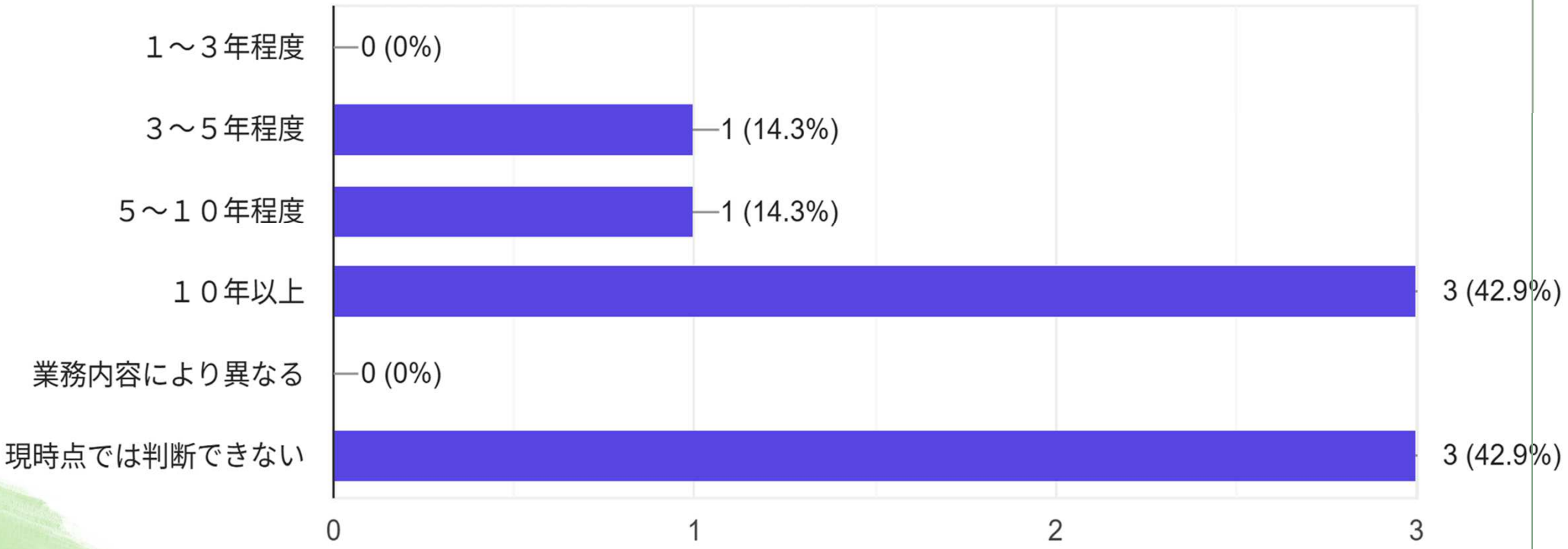
Q8-1　補完組織に委ねる業務範囲として、望ましい考え方を選択してください。

7 件の回答



Q8-2　契約期間として望ましい期間を選択してください。

7 件の回答



ヒアリングの結果

1．補完組織組成に関する意見

〇「利益相反」にならないように出資者の要件等は徹底すべき
〇葉山町下水道事業以外の多分野や広域化について、関心度が高い
〇全国的に技術者不足が課題となる中、先進的な取り組みであると捉えて、官民双方の知見を融合させられる組織として、有効に寄与できるものと期待している。
〇現在、先行自治体で実施しているコンセッション事業においてもモニタリングの課題が多くあり、民間側からみてもモニタリングの改善について強く要望をしている状況。その中で、イメージされている補完組織は、極めて有効性の高いものと感じているため、ぜひ実現してほしい。

2．補完組織組成の実現性

○民間事業者の意見でも有効性に関してポジティブな意見が多くあり、民間視点を踏まえたうえでも実現性が高いと感じた。
○実際にコンセッションの事業に従事している企業からも現状のモニタリングに関する課題の意見が多くあり、その解決策に繋がることも期待ができることがわかった。

3．補完組織組成に向けた手続き

○説明会には８社、ヒアリングには７社参加をいただき、一定の関心の高さを確認することができた。
○この結果を踏まえると、参加できる企業（グループ）が限られてくる可能性が高いため、発注方法についても検討が必要。
また、町下水道事業だけでなく、将来的には多分野・広域連携を目指しているため、将来的には拡張できるような組織体制についても考慮した組成構成・制度設計を検討する必要性があるため工夫が必要となる。